

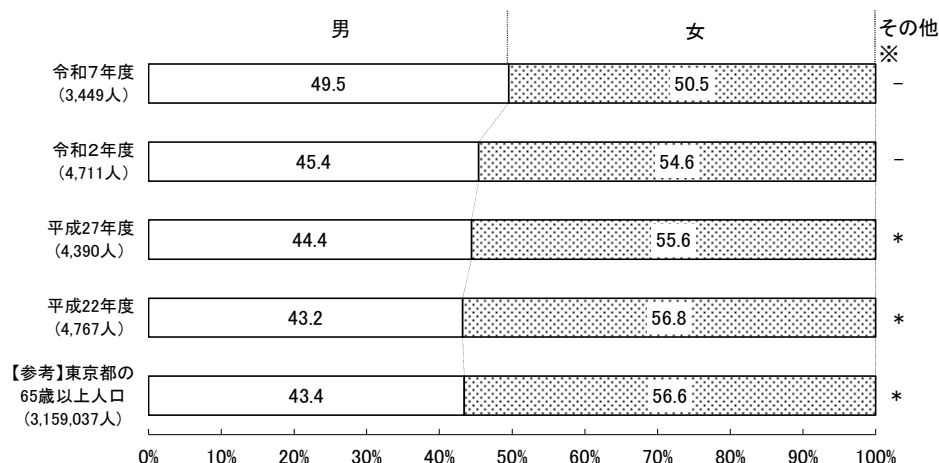
第2 調査結果の概要

第1章 調査対象者の基本的属性

1 性別

集計対象者の性別は、男性 49.5%、女性 50.5%となっている。(図 1-1)

図 1-1 性別－過去調査との比較



(注1) ※は、平成27年度以前の調査では選択肢を設けていなかった。

(注2) 【参考】は、「住民基本台帳による東京都の世帯と人口（令和8年1月1日）」（総務局）による。

2 年齢階級

集計対象者の平均年齢は、76.5歳であり、75歳以上の後期高齢者の割合が57.0%となっている。

性別でみると、後期高齢者の割合は、男性52.3%、女性61.6%となっている。(表 1-1)

表 1-1 年齢階級－令和2年度調査との比較

	総数	65～69歳	70～74歳	(再掲) 65～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	(再掲) 75歳以上	平均(歳)
令和7年度	100.0 (3,449)	21.4	21.6	43.0	25.4	16.0	15.6	57.0	76.5
男	100.0 (1,708)	24.2	23.5	47.7	25.6	15.0	11.6	52.3	75.5
女	100.0 (1,741)	18.7	19.8	38.4	25.1	16.9	19.6	61.6	77.4
令和2年度	100.0 (4,711)	20.8	27.7	48.5	22.0	15.8	13.7	51.5	75.9
男	100.0 (2,138)	23.0	29.1	52.1	21.5	14.4	12.0	47.9	75.2
女	100.0 (2,573)	19.0	26.5	45.5	22.4	17.0	15.1	54.5	76.4
【参考】東京都の65歳以上人口	100.0 (3,159,037)	21.0	20.0	40.9	22.9	16.7	19.5	59.1	－
男	100.0 (1,370,995)	24.0	22.1	46.1	23.9	15.5	14.5	53.9	－
女	100.0 (1,788,042)	18.6	18.4	37.0	22.2	17.5	23.3	63.0	－

(注) 性別の「その他」については、該当者がいなかったため省略した。また、次項以降の各項目においても、同様に省略している。

3 地域

集計対象者の居住地域は、区部が 70.7%、市町村部が 29.3%となっている。(表 1-2)

表 1-2 地域

	総 数	区 部	区 中 央 部	区 南 部	区 西 南 部	区 西 部	区 西 北 部	区 東 北 部	区 東 部	市 町 村 部	西 多 摩	南 多 摩	北 多 摩 西 部	北 多 摩 南 部	北 多 摩 北 部	島 し よ
総数	100.0 (3,449)	70.7 (2,437)	5.1 (176)	9.3 (320)	10.2 (353)	9.7 (333)	16.6 (573)	9.7 (333)	10.1 (349)	29.3 (1,012)	2.1 (71)	8.3 (286)	5.2 (178)	8.1 (280)	5.7 (197)	- (-)
該 当 地 区			千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	品川区、大田区	目黒区、世田谷区、渋谷区	新宿区、中野区、杉並区	豊島区、北区、板橋区、練馬区	荒川区、足立区、葛飾区	墨田区、江東区、江戸川区		青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村、小笠原村

(注) 本調査の今回の調査地区で、「島しよ」の該当はない。

第2章 家族

1 世帯

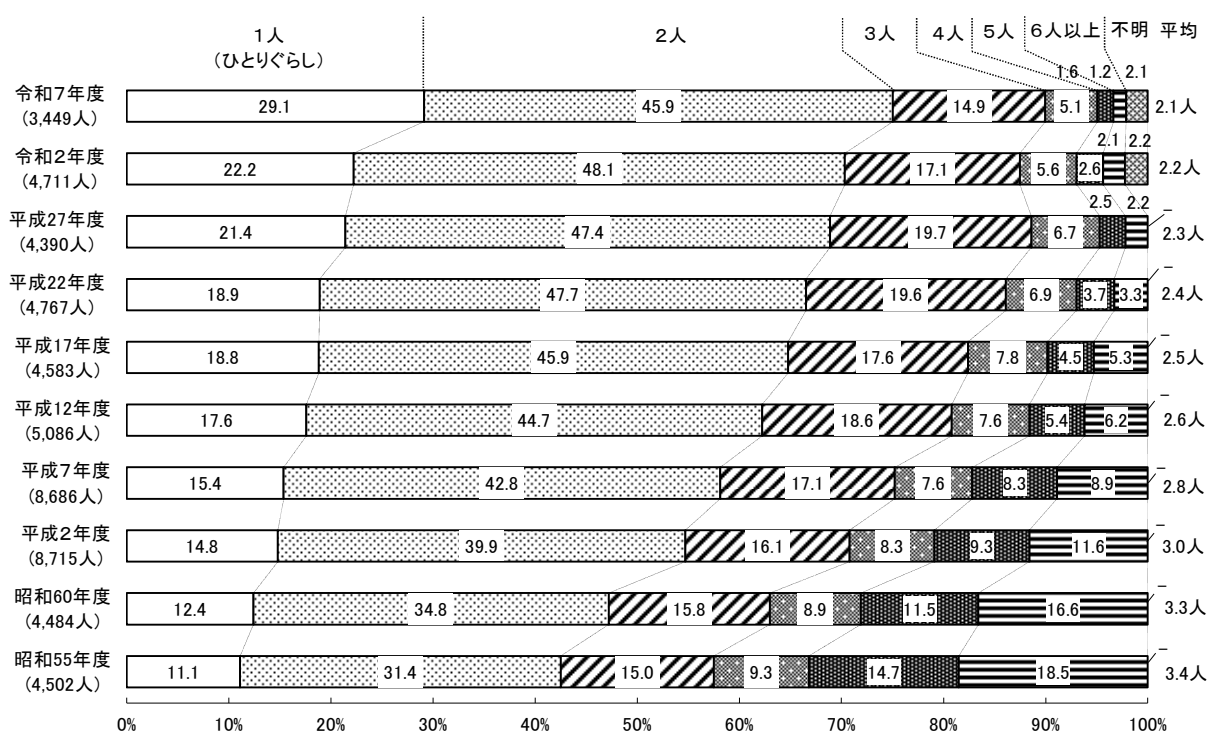
(1) 世帯人員

世帯人員の平均は2.1人で、昭和55年度調査開始以来、減少が続いている。

世帯人員は「2人」の割合が45.9%で最も高く、次いで「1人」が29.1%、「3人」が14.9%となっている。

ひとりぐらしである「1人」の割合は、令和2年度調査（22.2%）と比べて6.9ポイント、昭和55年度調査（11.1%）と比べて18.0ポイント増加している。（図2-1）

図2-1 世帯人員－過去調査との比較



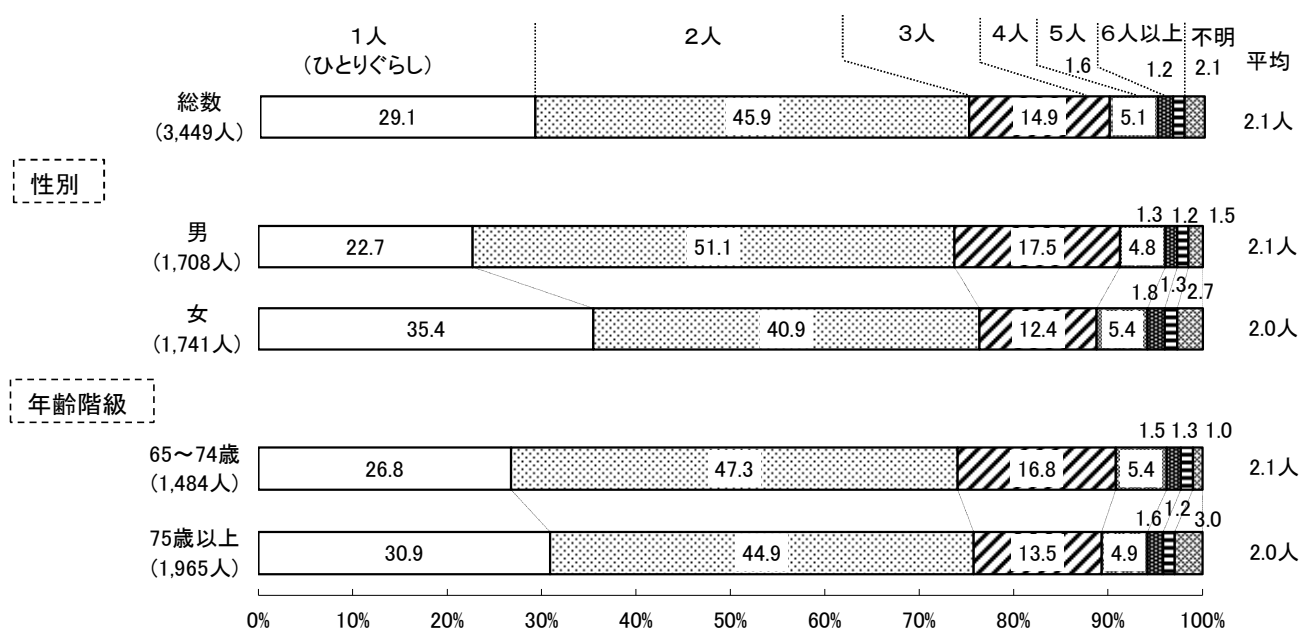
(2) 世帯人員一性、年齢階級別

ひとりぐらしの高齢者は、男性 22.7%、女性 35.4%

世帯人員を性別でみると、ひとりぐらしである「1人」の割合は、男性 22.7%、女性 35.4%で、女性の方が 12.7 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、「1人」の割合は、前期高齢者（65～74 歳）が 26.8%、後期高齢者（75 歳以上）が 30.9%となっている。（図 2-2）

図 2-2 世帯人員一性、年齢階級別

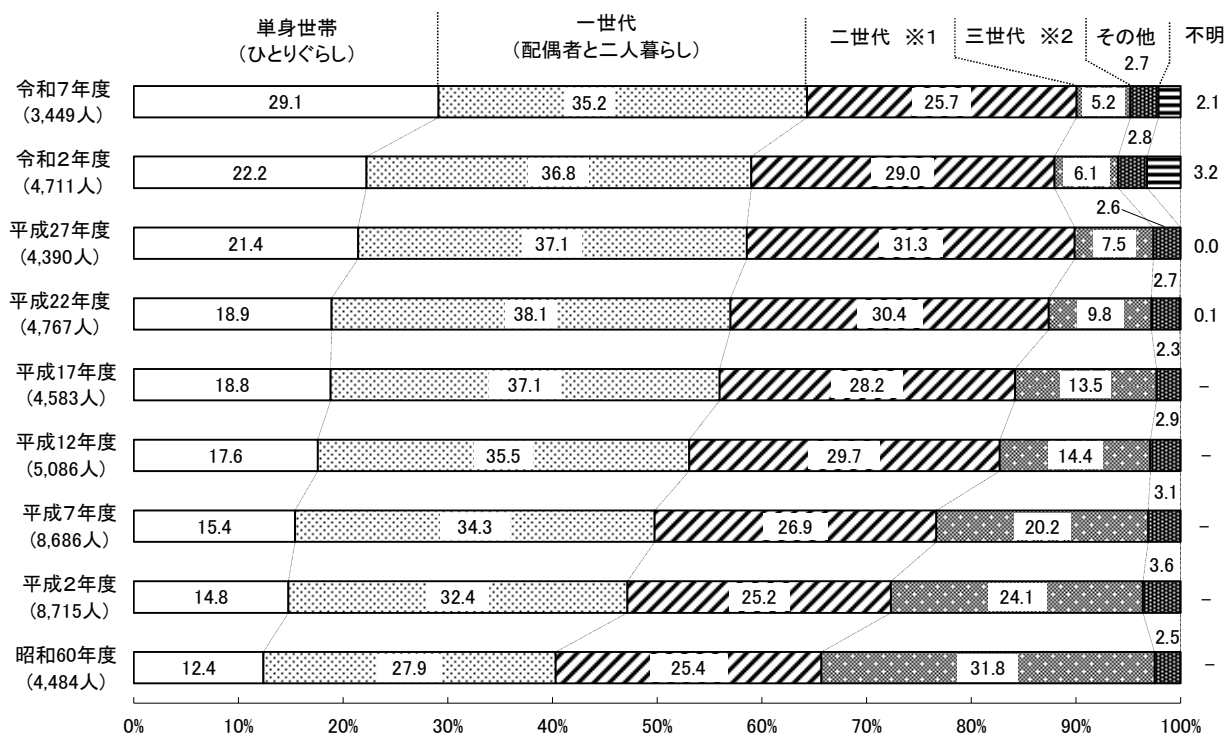


(3) 世帯構成（世代）

世帯構成を世代別にみると、「一世代（配偶者と二人暮らし）」の割合が 35.2%で最も高くなっている。

「単身世帯（ひとりぐらし）」は昭和 60 年度調査（12.4%）と比べて、16.7 ポイント増加し、29.1%となっている。また、「三世代」は昭和 60 年度調査（31.8%）と比べて 26.6 ポイント減少し、5.2%となっている。（図 2-3）

図 2-3 世帯構成（世代）－過去調査との比較



(注1) 昭和 55 年度は、世代の集計を行っていない。

(注2) ※1 は、「二世帯（親と同居）」と「二世帯（子供と同居）」の合算値である。

(注3) ※2 は、「三世代（親、子供と同居）」と「三世代（子供、孫（または孫の配偶者）と同居）」の合算値である。

(4) 世帯構成（世代）一性・年齢階級、地域別

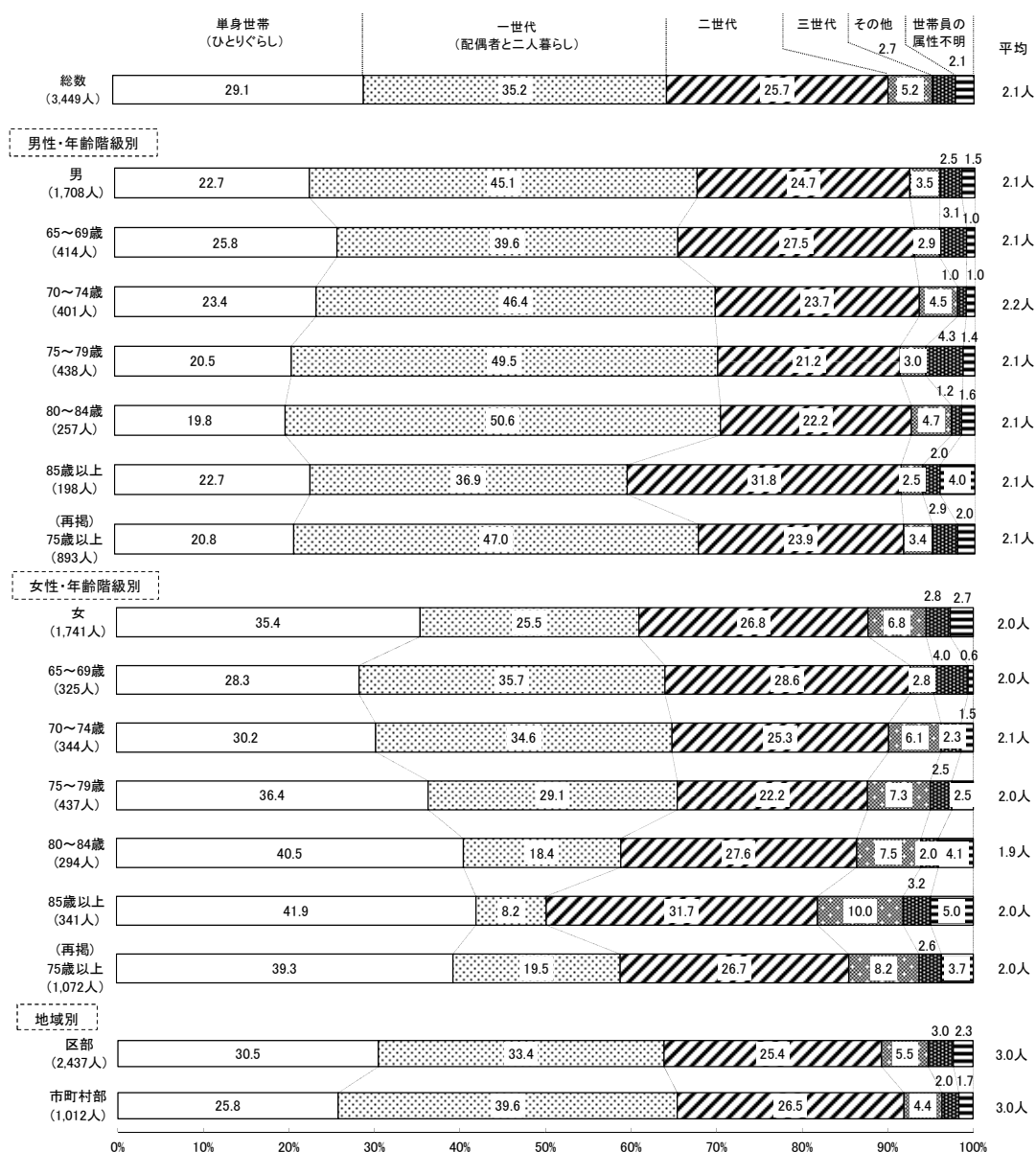
75 歳以上の「単身世帯（ひとりぐらし）」の割合は、男性 20.8%、女性 39.3%

世帯構成（世代）を性別でみると、男性では「一世代（配偶者と二人暮らし）」の割合が 45.1%、「二世代」が 24.7%、「単身世帯（ひとりぐらし）」が 22.7%となっている。女性では単身世帯（ひとりぐらし）」の割合が 35.4%、「二世代」が 26.8%、「一世代（配偶者と二人暮らし）」が 25.5%となっている。

性・年齢階級別にみると、後期高齢者（75 歳以上）の「単身世帯（ひとりぐらし）」の割合は、男性 20.8%、女性 39.3%で、女性の方が 18.5 ポイント高くなっている。

地域別にみると、「単身世帯（ひとりぐらし）」の割合は、区部 30.5%、市町村部 25.8%で区部の方が 4.7 ポイント高くなっている。一方、「一世代（配偶者と二人暮らし）」は、区部 33.4%、市町村部 39.6%で、市町村部の方が 6.2 ポイント高くなっている。（図 2-4）

図 2-4 世帯構成（世代）一性・年齢階級、地域別



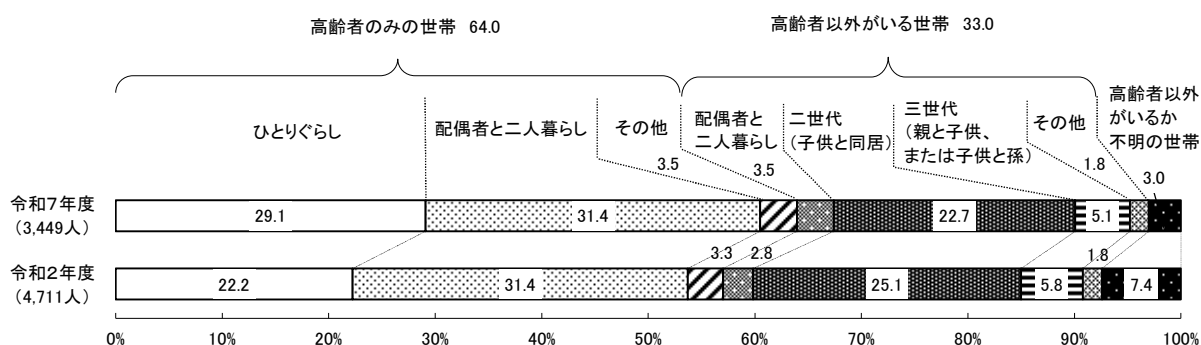
(5) 世帯類型

「高齢者のみの世帯」の割合は 64.0%

世帯構成を世帯類型別でみると、「高齢者のみの世帯」の割合は 64.0%、「高齢者以外がいる世帯」が 33.0%となっている。

高齢者以外がいる世帯では、「二世帯（子供と同居）」の割合が回答者全体の 22.7%で最も高くなっている。（図 2-5）

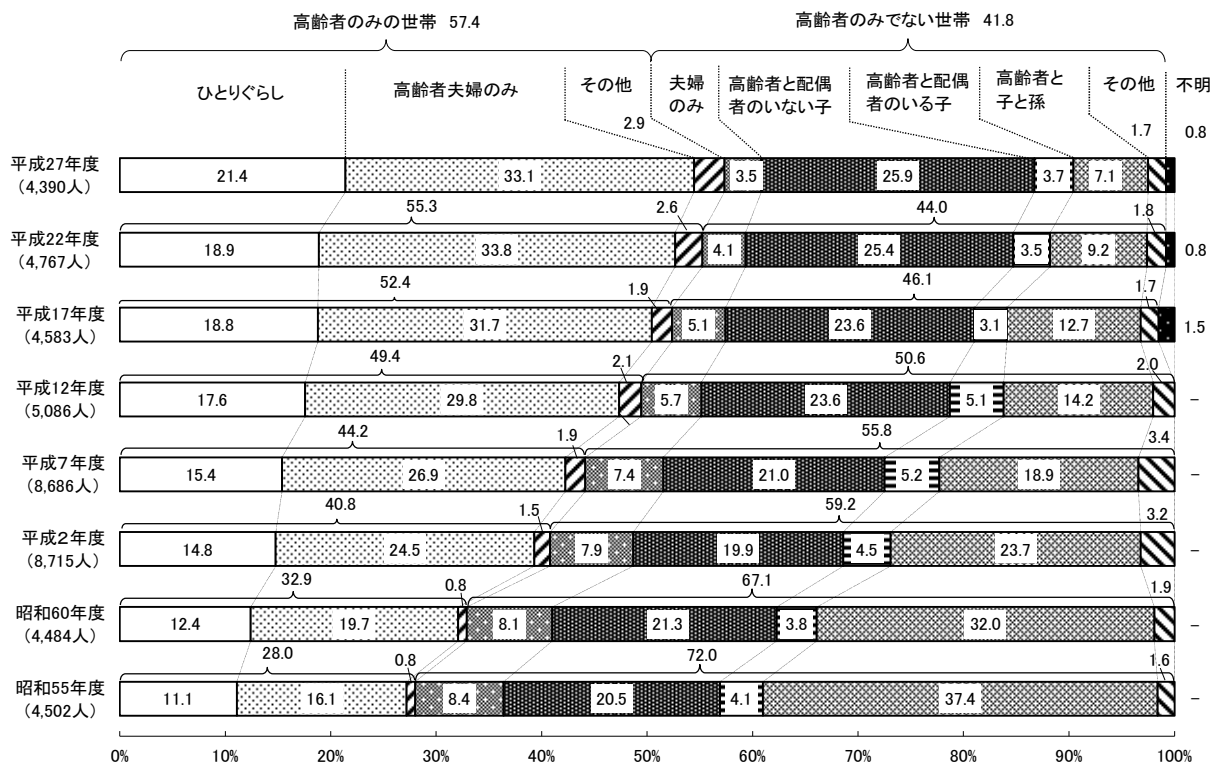
図 2-5 世帯類型－過去調査との比較



（注 1）高齢者は、65 歳以上の世帯員（本人を含む。）を指す。

（注 2）令和 2 年度調査以降は、世帯員の調査方法を変更したため、これまでの世帯類型の分類から変えている。

【参考】



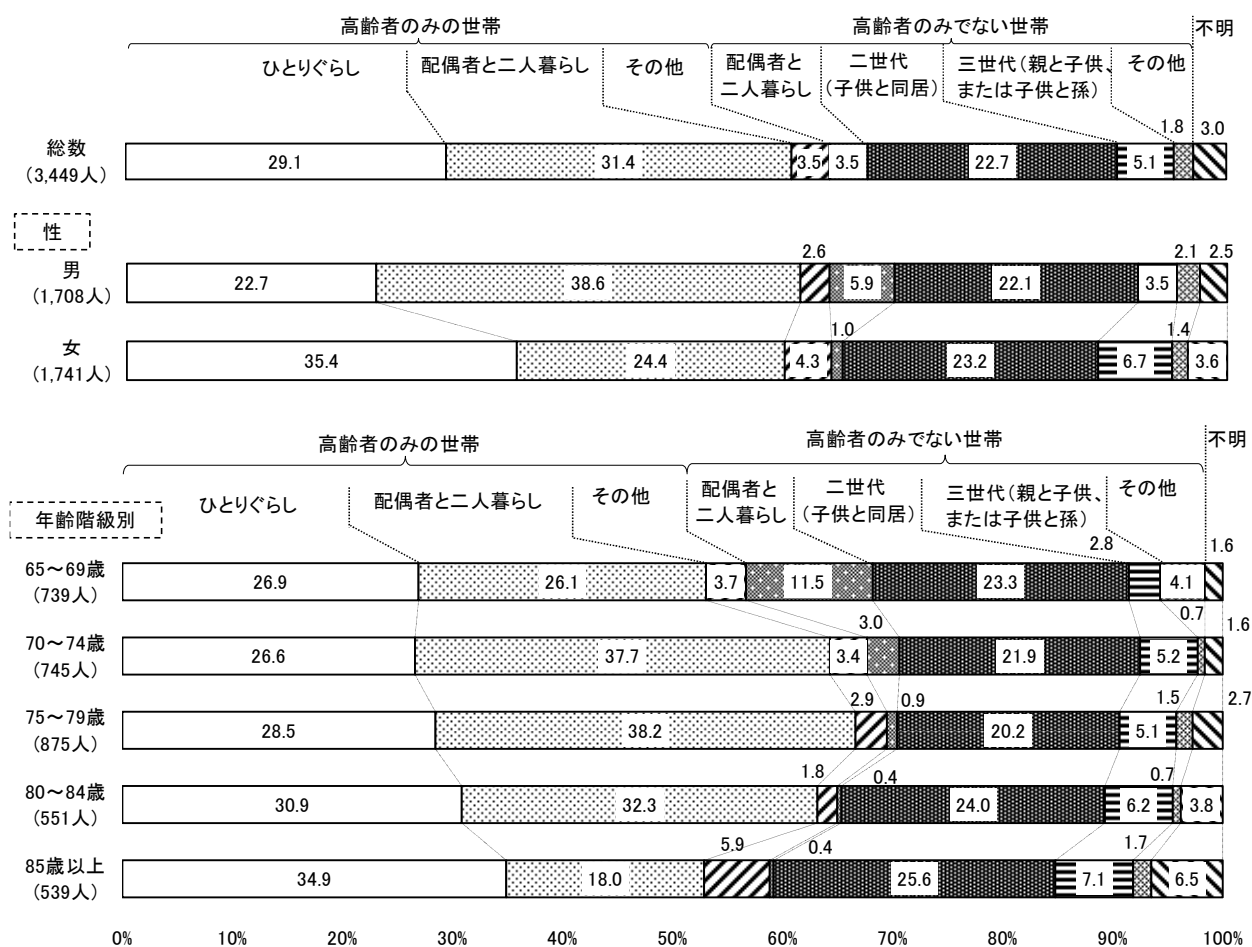
(6) 世帯類型－性、年齢階級別

世帯類型を性別でみると、「ひとり暮らし」の割合は、男性 22.7%、女性 35.4%で、女性の方が 12.7 ポイント高くなっている。

年齢階級別にみると、高齢者のみの世帯において、65～69 歳と 85 歳以上では、「ひとり暮らし」の割合が最も高くなっている (26.9%、34.9%)。70～74 歳と 75～79 歳と 80～84 歳では、「配偶者と二人暮らし」の割合が最も高くなっている (32.3%～38.2%)。

(図 2-6)

図 2-6 世帯類型－性、年齢階級別

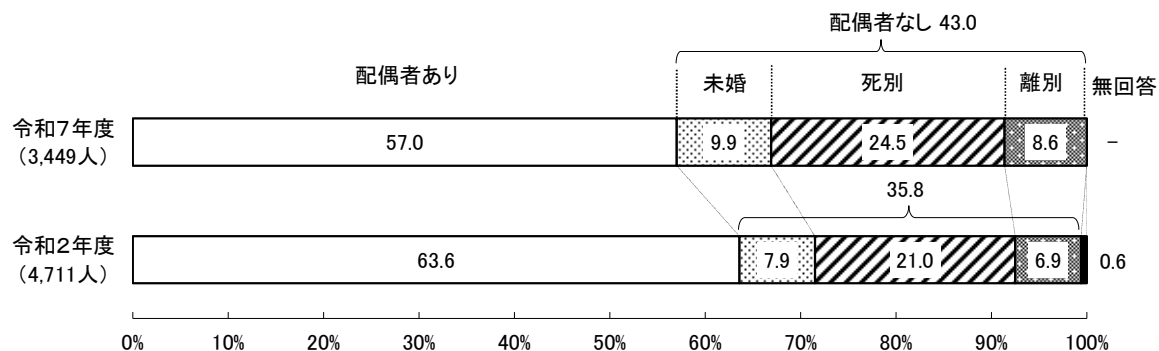


(7) 配偶者の有無

「配偶者あり」の割合は 57.0%

配偶者の有無について聞いたところ、「配偶者あり」の割合が 57.0%、「配偶者なし」が 43.0%となっている。(図 2-7)

図 2-7 配偶者の有無－過去調査との比較



(8) 配偶者の有無－性・年齢階級別

「配偶者あり」の割合は男性は 73.9%、女性は 40.5%

配偶者の有無を性・年齢階級別にみると、「配偶者あり」の割合は、男性 73.9%、女性 40.5%で、男性の方が 33.4 ポイント高くなっている。

また、「配偶者なし」の内訳をみると、「死別」の割合は、男性 9.1%、女性 39.5%で、女性の方が 30.4 ポイント高くなっており、85 歳以上の女性では、75.4%となっている。(表 2-1)

表 2-1 配偶者の有無－性・年齢階級別

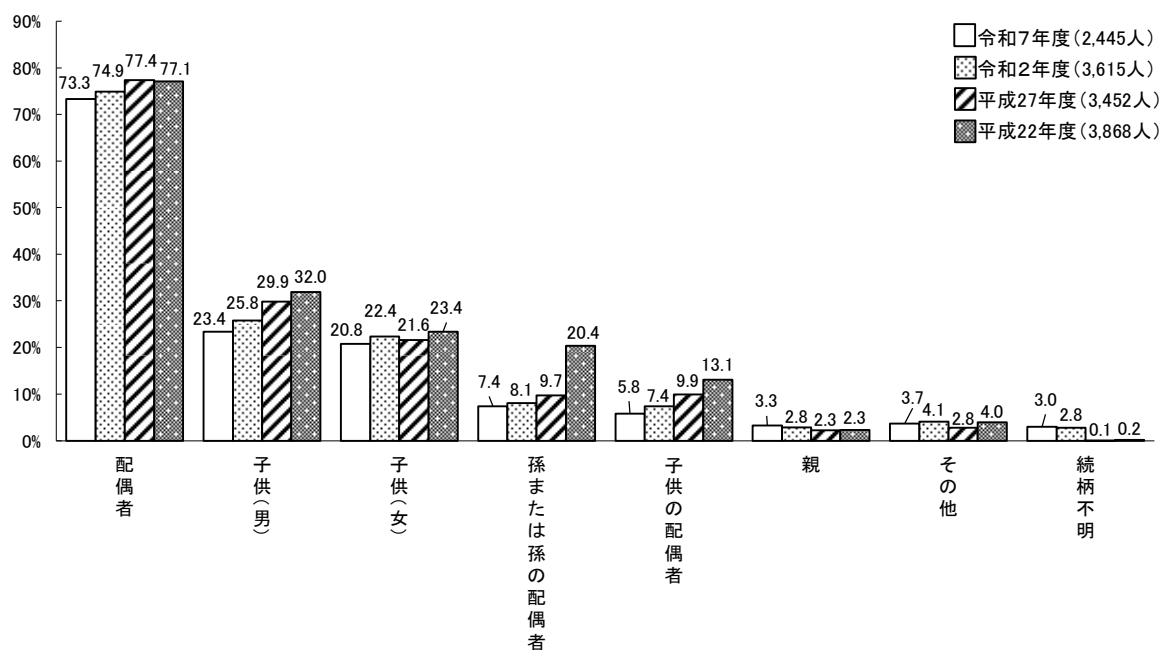
	総数	配偶者あり	配偶者なし	未婚	死別	離別
総数	100.0 (3,449)	57.0	43.0	9.9	24.5	8.6
男	100.0 (1,708)	73.9	26.1	10.5	9.1	6.4
65～74歳	100.0 (815)	74.1	25.9	14.6	4.2	7.1
75～84歳	100.0 (695)	75.8	24.2	7.8	9.9	6.5
85歳以上	100.0 (198)	66.2	33.8	3.5	26.8	3.5
女	100.0 (1,741)	40.5	59.5	9.2	39.5	10.7
65～74歳	100.0 (669)	56.2	43.8	11.7	16.6	15.5
75～84歳	100.0 (731)	37.9	62.1	9.2	43.8	9.2
85歳以上	100.0 (341)	15.2	84.8	4.7	75.4	4.7

(9) 世帯員の状況〔複数回答〕

同居の親族は、「配偶者」の割合が73.3%

ひとりぐらし以外の人(2,445人)に世帯員の状況を聞いたところ、「配偶者」の割合が73.3%で最も高く、次いで「子供(男)」が23.4%、「子供(女)」が20.8%となっている。(図2-8)

図2-8 世帯員の状況〔複数回答〕一過去調査との比較

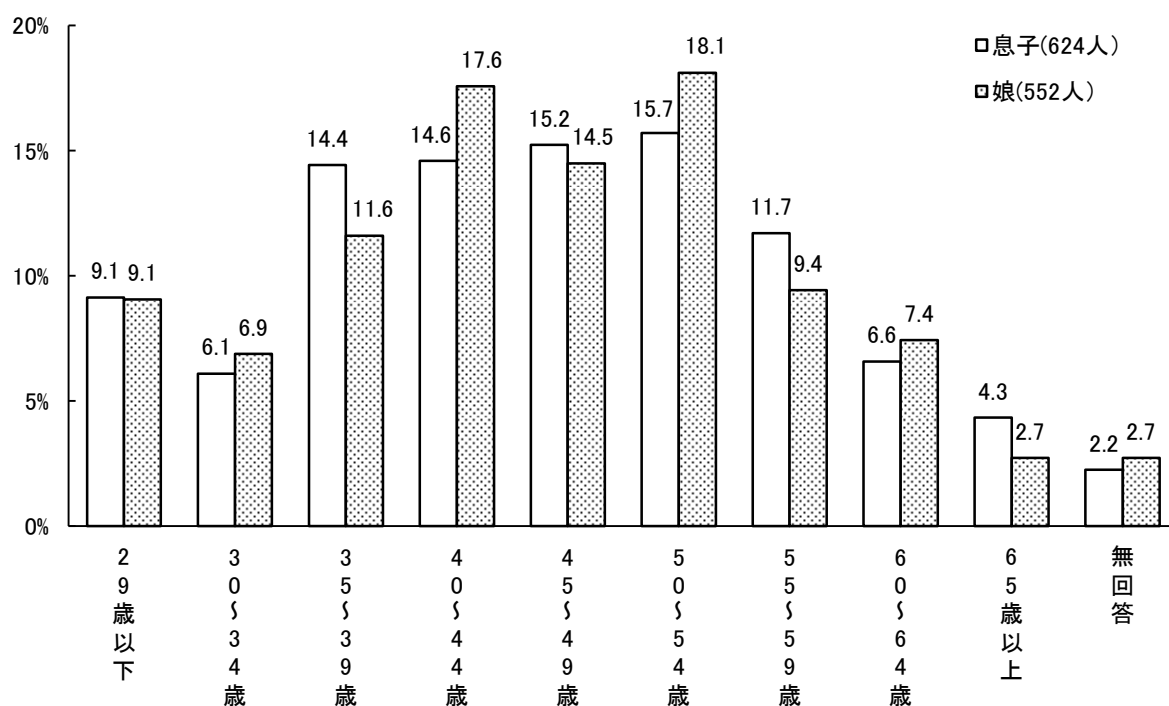


(10) 世帯員の状況（同居している子供の年齢階級）

同居している子供の年齢は、息子、娘とも「50～54 歳」の割合が最も高い

子供と一緒に住んでいる人（1,004 人）に、同居している子供（1,176 人）の年齢を聞いたところ、息子、娘とも「50～54 歳」の割合が最も高く、それぞれ 15.7%、18.1%となっている。次いで、息子は「45～49 歳」が 15.2%、娘は「40～44 歳」が 17.6%となっている。（図 2-9）

図 2-9 世帯員の状況（同居している子供の年齢階級）



(11) 世帯の就業状況（就業人数）－世帯類型別

「仕事をしている人がいる世帯」の割合は、高齢者のみの世帯が 42.0%、
高齢者以外（65 歳未満）がいる世帯が 89.5%

世帯の中で働いている者がいるかどうかをみると、「仕事をしている人がいる世帯」は 57.4%、「仕事をしている人がいない世帯」は 38.0%となっている。

世帯類型別にみると、「仕事をしている人がいる世帯」の割合は、高齢者のみの世帯が 42.0%、高齢者以外（65 歳未満）がいる世帯は 89.5%で、高齢者以外（65 歳未満）がいる世帯の方が 47.5 ポイント高くなっている。（表 2-2）

表 2-2 世帯の就業状況（就業人数）－世帯類型別

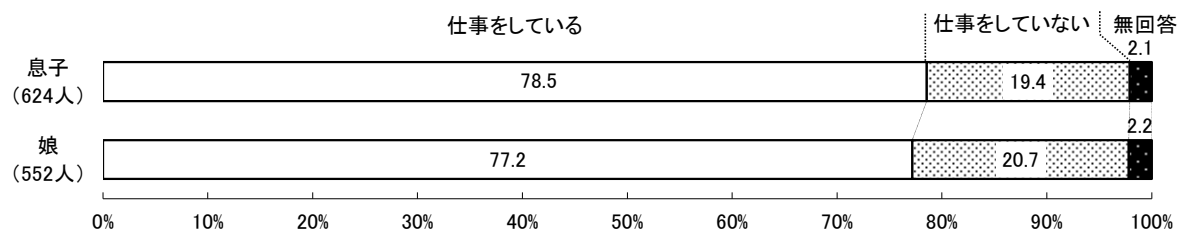
	総 数	仕事 をして いる 人 が いる 世 帯	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人 以 上	人 数 不 明	仕事 をして いる 人 が いない 世 帯	仕事 をして いる 人 が 不明 の 世 帯
総数	100.0 (3,449)	57.4	31.7	17.2	4.5	1.0	0.2	2.8	38.0	4.7
高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	42.0	30.8	9.8	0.0	－	－	1.4	54.4	3.6
ひとり暮らし	100.0 (1,004)	31.7	31.7	－	－	－	－	－	63.7	4.6
配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	50.3	29.5	18.2	－	－	－	2.7	46.6	3.0
その他	100.0 (119)	52.9	35.3	16.0	0.8	－	－	0.8	46.2	0.8
高齢者以外（65歳未満）がいる世帯	100.0 (1,139)	89.5	35.6	32.7	13.5	3.0	0.5	4.1	9.2	1.3
配偶者と二人暮らし	100.0 (119)	86.6	37.0	47.9	－	－	－	1.7	11.8	1.7
二世帯（子供と同居）	100.0 (782)	88.5	39.5	28.9	13.4	2.3	0.3	4.1	10.0	1.5
三世帯（親と子供、または子供と孫）	100.0 (177)	98.3	19.8	37.3	25.4	7.9	2.3	5.6	1.7	－
その他	100.0 (61)	82.0	29.5	37.7	6.6	3.3	－	4.9	16.4	1.6
高齢者以外（65歳未満）がいないか不明の世帯	100.0 (104)	32.7	9.6	4.8	1.0	－	－	17.3	3.8	63.5
令和2年度	100.0 (4,711)	56.1	30.4	15.9	5.0	1.3	0.2	3.3	38.4	5.5

(12) 同居している子供の就業状況

子供と一緒に住んでいる人（1,004人）に、同居している子供（1,176人）の就労状況を聞いたところ、「仕事をしている」割合は、息子78.5%、娘77.2%となっている。

（図 2-10）

図 2-10 同居している子供の就業状況



2 子供との関係

(1) 子供の有無・人数

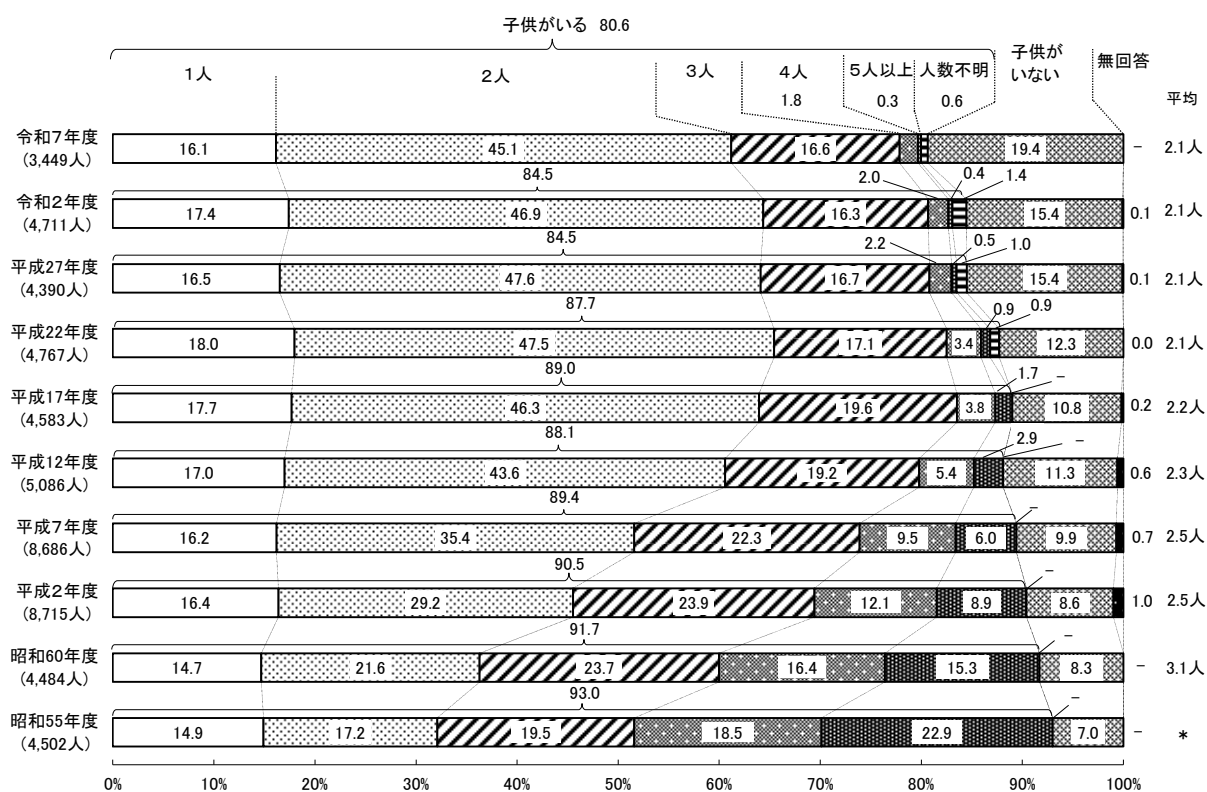
「子供がいる」人の割合は 80.6%

子供の有無について聞いたところ、「子供がいる」人の割合は 80.6%、「子供がいない」人の割合は 19.4%となっている。

「子供がいる」人の割合は、昭和 55 年度調査 (93.0%) と比べて、12.4 ポイント減少している。

子供の人数についてみると、「2 人」の割合が 45.1%で最も高くなっている。(図 2-11)

図 2-11 子供の有無・人数一過去調査との比較

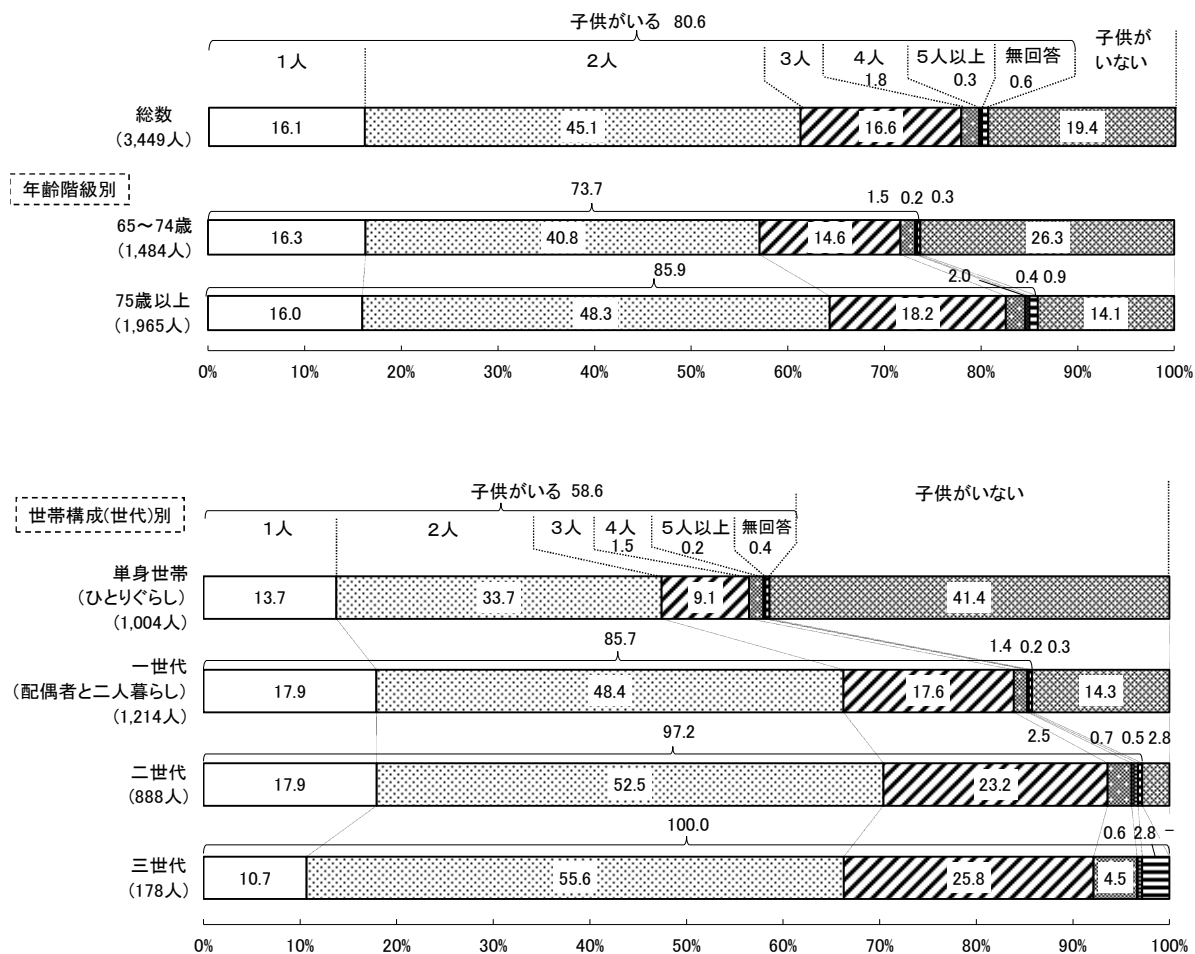


（２）子供の有無・人数一年齢階級、世帯構成（世代）別

子供の有無を年齢階級別にみると、「子供がいる」人の割合は、前期高齢者（65～74歳）では73.7%、後期高齢者（75歳以上）では85.9%となっている。

世帯構成（世代）別にみると、単身世帯（ひとりぐらし）では「子供がいない」人の割合が41.4%で、他の世帯構成に比べて高くなっている。（図 2-12）

図 2-12 子供の有無・人数一年齢階級、世帯構成（世代）別



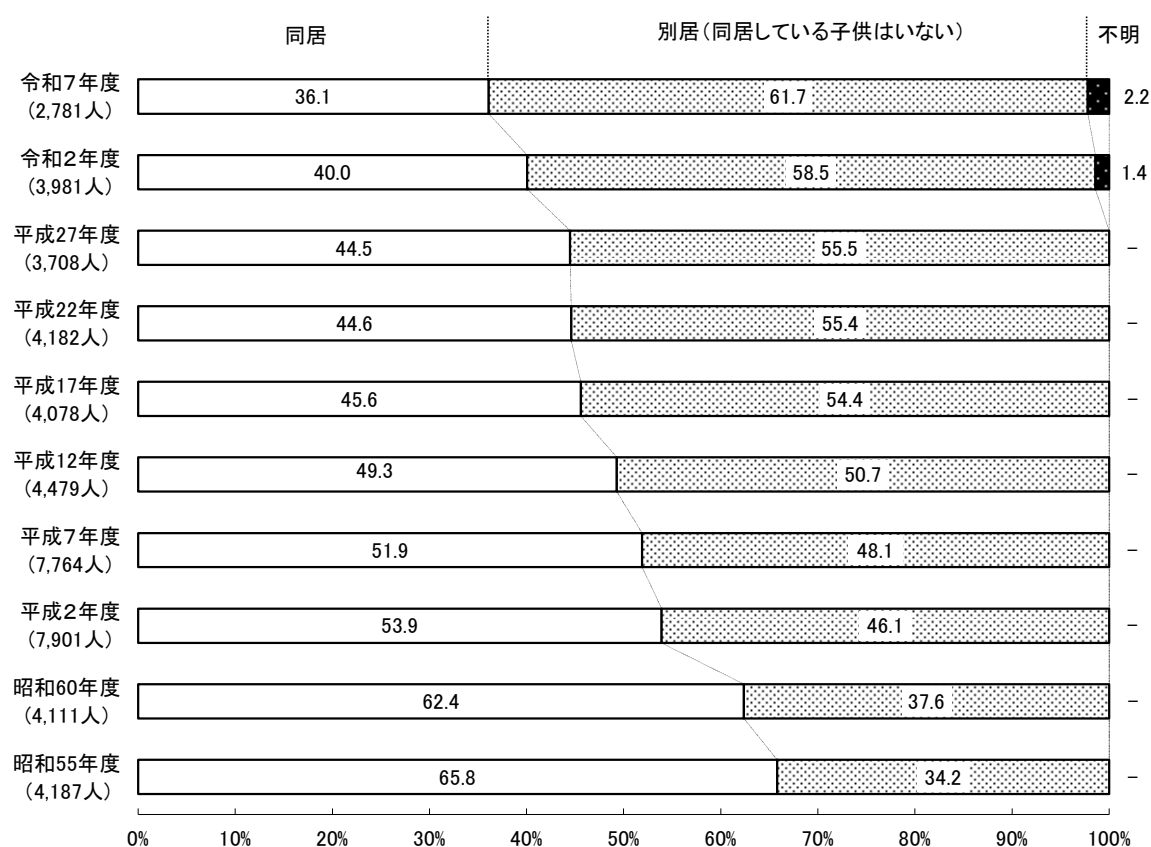
(3) 子供との同居・別居の状況

子供と「同居」している人の割合は、45年間で29.7ポイント減少

子供がいる人（2,781人）に、子供との同居の有無について聞いたところ、「同居」の割合が36.1%、「別居」が61.7%となっている。

「同居」の割合は令和2年度調査と比べて3.9ポイント、昭和55年度調査と比べて29.7ポイント減少している。（図2-13）

図2-13 子供との同居・別居の状況—過去調査との比較



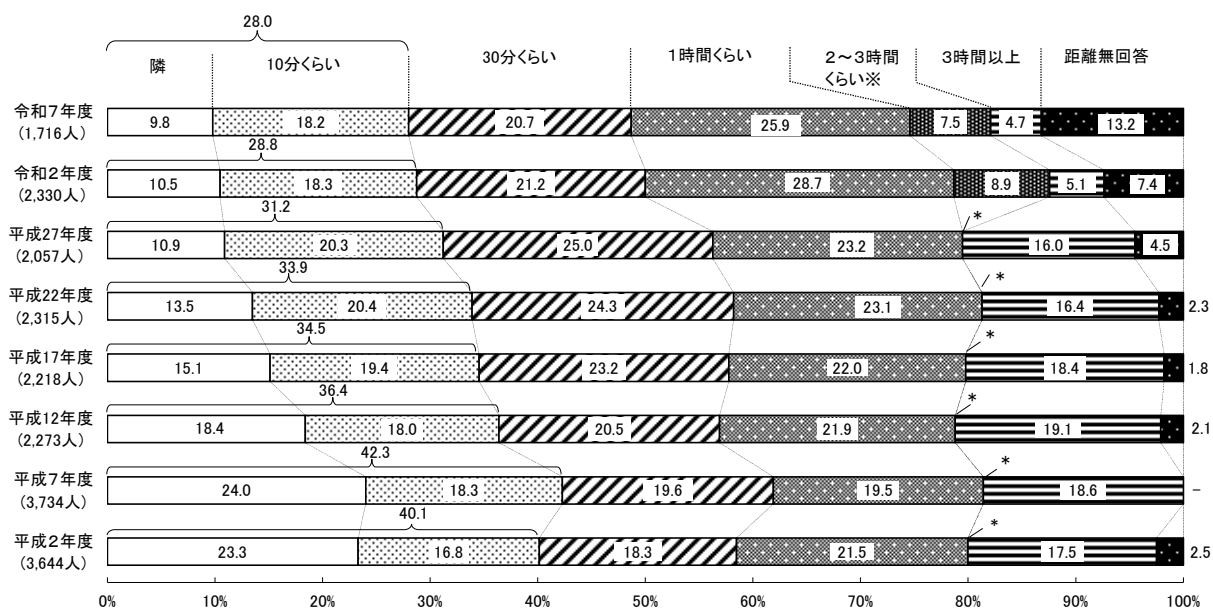
(4) 別居している子供との距離

子供と別居している人のうち約3割は、自宅から10分くらいまでの距離に子供が住んでいる

子供と別居している人(1,716人)に、一番近くに住んでいる子供との距離を聞いたところ、「隣」と「10分くらい」を合わせた割合が28.0%となっており、別居している人のうち約3割が子供のすぐ近くに住んでいる。

平成2年度調査と比べて、「隣」の割合は13.5ポイント減少している。(図2-14)

図2-14 別居している子供との距離—過去調査との比較



(注1) 通常行き来する方法(徒歩、バス、電車など)による時間を聞いた。

(注2) ※は、平成2年度から平成27年度調査では選択肢を設けておらず、「2~3時間くらい」の回答は「3時間以上」の中に含まれる。

(5) 子供の有無及び同居・別居の状況

一地域、動作能力類型、世帯構成（世代）、住宅の種類、子供の人数別

子供の有無及び同居・別居の状況を動作能力類型別にみると、「同居」している割合は、寝たきり高齢者が46.5%で最も高くなっている。

世帯構成（世代）別にみると、「隣」と「10分くらい」を合わせた10分くらいまでの距離に子供が住んでいる割合は、単身世帯（ひとりぐらし）が17.6%、一世代（配偶者と二人暮らし）が23.5%となっている。（表2-3）

表2-3 子供の有無及び同居・別居の状況

一地域、動作能力類型、世帯構成（世代）、住宅の種類、子供の人数別

		総数	子供がいる	同居	別居	隣	10分くらい	30分くらい	1時間くらい	2～3時間	3時間以上	距離無回答	子供と同居しているか不明	子供がいない	子供がいるか不明
総数		100.0 (3,449)	80.6	29.1	49.8	4.9	9.1	10.3	12.9	3.7	2.3	6.6	1.8	19.4	-
地域別	区部	100.0 (2,437)	79.2	28.8	48.5	4.9	9.0	9.8	12.9	3.1	2.1	6.6	1.8	20.8	-
	市町村部	100.0 (1,012)	84.1	29.7	52.8	4.7	9.3	11.4	12.8	5.2	2.8	6.5	1.6	15.9	-
動作能力類型別	寝たきり高齢者	100.0 (99)	93.9	46.5	42.4	5.1	7.1	10.1	7.1	4.0	2.0	7.1	5.1	6.1	-
	寝たきりに近い高齢者	100.0 (175)	92.6	45.7	45.1	6.9	12.6	11.4	6.9	2.3	1.1	4.0	1.7	7.4	-
	比較的重い障害のある高齢者	100.0 (392)	77.8	31.4	44.9	4.1	4.8	8.4	11.5	4.3	3.6	8.2	1.5	22.2	-
	軽い障害のある高齢者	100.0 (1,044)	82.1	27.7	53.3	4.9	10.1	11.7	15.9	3.4	2.1	5.3	1.1	17.9	-
	障害のない高齢者	100.0 (1,404)	78.6	26.9	50.9	5.4	9.6	10.0	13.2	3.9	2.4	6.3	0.8	21.4	-
(世代)構成別	単身世帯 (ひとりぐらし)	100.0 (1,004)	58.6	-	58.6	5.5	12.2	10.6	15.1	4.0	3.4	7.9	-	41.4	-
	一世代 (配偶者と二人暮らし)	100.0 (1,214)	85.7	-	85.7	8.6	14.9	19.1	23.1	6.5	3.1	10.5	-	14.3	-
住宅の種類別	持家(一戸建て)	100.0 (1,892)	86.9	35.1	50.1	6.2	8.9	10.3	12.6	4.0	1.7	6.3	1.8	13.1	-
	持家 (分譲マンションなど)	100.0 (703)	76.4	23.5	51.4	4.8	9.8	11.0	15.9	3.0	2.7	4.1	1.6	23.6	-
	民間賃貸住宅(一戸建て)	100.0 (33)	78.8	30.3	45.5	3.0	6.1	9.1	12.1	3.0	-	12.1	3.0	21.2	-
	民間賃貸住宅(賃貸 マンション・アパートなど)	100.0 (449)	62.6	18.9	42.8	1.6	8.7	8.7	10.2	4.0	3.8	5.8	0.9	37.4	-
	都・区市町村の公営賃貸 住宅	100.0 (116)	73.3	19.0	54.3	0.9	7.8	13.8	18.1	3.4	4.3	6.0	-	26.7	-
子供の人数別	1人	100.0 (556)	100.0	29.9	67.8	5.2	9.7	11.0	17.3	9.2	8.1	7.4	2.3	-	-
	2人	100.0 (1,555)	100.0	35.0	62.7	5.6	12.0	13.4	17.4	4.0	1.7	8.6	2.3	-	-
	3人	100.0 (574)	100.0	43.0	55.4	7.1	10.6	14.1	12.2	2.6	1.4	7.3	1.6	-	-
	4人以上	100.0 (74)	100.0	50.0	48.6	12.2	13.5	6.8	8.1	1.4	-	6.8	1.4	-	-

(注) 動作能力類型は、50頁を参照。

3 介護の状況（対象者本人が介護をしている状況）

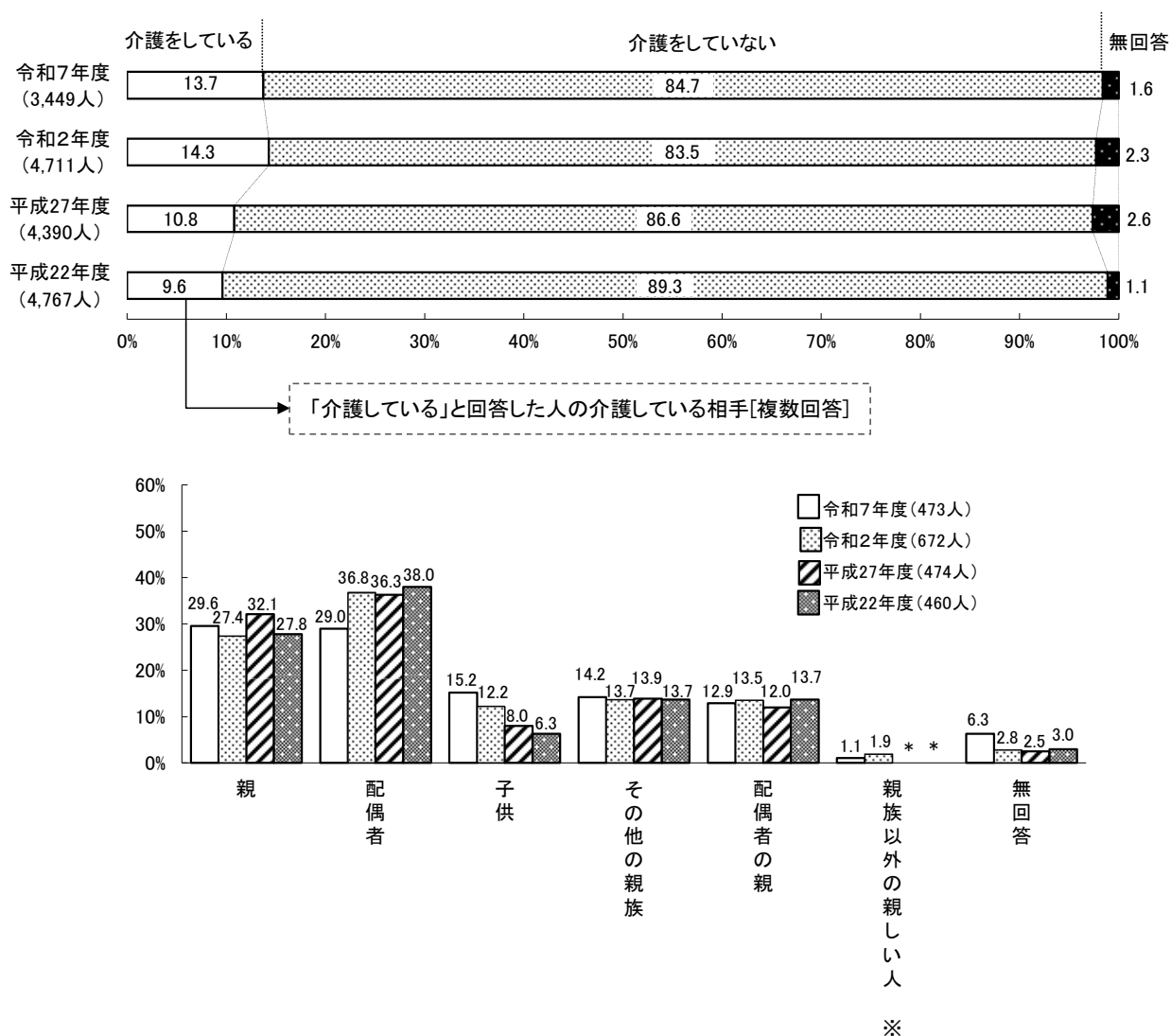
（１）介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕

家族・親族等の「介護をしている」人の割合は13.7%、介護の相手は親が最も多い

調査対象者本人が、同居・別居、時間の長短に関わらず、家族・親族等の介護（世話・見守りなどを含む。）をしているか聞いたところ、「介護をしている」人の割合が13.7%、「介護をしていない」人が84.7%となっている。平成22年度調査と比べて、「介護をしている」人の割合は4.1ポイント増加している。

また、介護をしている人（473人）に、介護をしている相手について聞いたところ、「親」の割合が29.6%で最も高く、次いで「配偶者」が29.0%となっている。（図2-15）

図2-15 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕一過去調査との比較



（注）※は、平成22年度及び平成27年度調査では選択肢を設けていなかった。

(2) 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕

一性・年齢階級、配偶者の有無、世帯類型別

「介護をしている」割合は、男女とも 65～69 歳が最も高く、その相手は「親」が最も多い

介護の状況と介護をしている相手を性・年齢階級別にみると、「介護をしている」割合は、男女とも 65～69 歳が最も高く（男性 19.8%、女性 19.1%）、その相手は、「親」が最も高くなっている（男性 12.6%、女性 11.4%）。

配偶者の有無別にみると、「介護をしている」割合は、配偶者ありでは 18.8%、配偶者なしでは 7.0%で、配偶者ありの方が 11.8 ポイント高くなっている。（表 2-4）

表 2-4 介護の状況と介護をしている相手〔複数回答〕

一性・年齢階級、配偶者の有無、世帯類型別

		総数	介護をしている	親	配偶者の親	配偶者	子供	その他の親族	親しい人以外の親族	無回答	介護をしていない	無回答
総数		100.0 (3,449)	13.7	4.1	1.8	4.0	2.1	1.9	0.1	0.9	84.7	1.6
性・年齢階級別	男	100.0 (1,708)	14.7	4.9	2.6	4.4	1.6	1.4	0.1	0.9	83.7	1.6
	65～69歳	100.0 (414)	<u>19.8</u>	<u>12.6</u>	4.8	1.0	1.2	1.4	－	1.0	78.5	1.7
	70～74歳	100.0 (401)	14.0	5.0	3.7	2.2	2.0	1.7	0.2	0.7	85.8	0.2
	75歳以上	100.0 (893)	12.7	1.2	1.0	7.1	1.7	1.2	0.1	0.9	85.2	2.1
	女	100.0 (1,741)	12.8	3.3	1.0	3.5	2.5	2.5	0.2	0.9	85.6	1.6
	65～69歳	100.0 (325)	<u>19.1</u>	<u>11.4</u>	2.8	1.2	1.2	2.8	－	1.2	80.0	0.9
	70～74歳	100.0 (344)	16.3	3.5	1.5	5.2	2.9	4.1	－	0.6	82.3	1.5
	75歳以上	100.0 (1,072)	9.7	0.7	0.3	3.6	2.8	1.9	0.3	0.8	88.4	1.9
配偶者の有無別	配偶者あり	100.0 (1,967)	<u>18.8</u>	5.3	3.1	7.0	2.1	1.8	0.1	1.3	79.6	1.6
	男	100.0 (1,262)	17.6	5.5	3.5	6.0	1.6	1.5	－	1.0	81.0	1.4
	女	100.0 (705)	21.0	5.0	2.3	8.7	3.0	2.3	0.1	1.7	77.2	1.8
	配偶者なし	100.0 (1,482)	<u>7.0</u>	2.4	0.1	－	2.1	2.2	0.3	0.3	91.4	1.6
世帯類型別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,206)	12.8	3.8	1.7	4.3	0.8	1.8	0.2	0.9	86.5	0.7
	ひとり暮らし	100.0 (1,004)	6.9	2.2	0.5	1.3	0.8	1.5	0.4	0.5	92.4	0.7
	配偶者と二人暮らし	100.0 (1,083)	16.0	3.6	2.3	7.1	0.7	1.8	0.1	1.2	83.3	0.7
	その他	100.0 (119)	33.6	19.3	5.9	3.4	1.7	4.2	－	0.8	66.4	－
	高齢者以外(65歳未満)がいる世帯	100.0 (1,139)	15.8	4.7	2.1	3.5	4.4	2.4	－	1.0	83.2	1.0